

車種別取付資料

BOX No. 906033

車両情報

トヨタ プロボックス ハイブリッド
マツダ ファミリアバン ハイブリッド令和7年11月～
令和7年11月～NHP160V系
NHP160V系

1 / 7 ページ

❗ 全車イモビライザー付き車

Opt.

ライトキャンセルユニット202
(商品コード: EP202)

重要！

- ・取り付けができるエンジンスターターは、車種指定専用モデルのNEXT LIGHT-ACE (商品コード: ESL77) のみです。
- ・専用ハーネス: VA131を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(5 / 7 ページへ記載)
- ・純正キーレスエントリー非装着車は、ドアロック / アンロック機能は使用できません。

❗ ライトキャンセルユニット202について

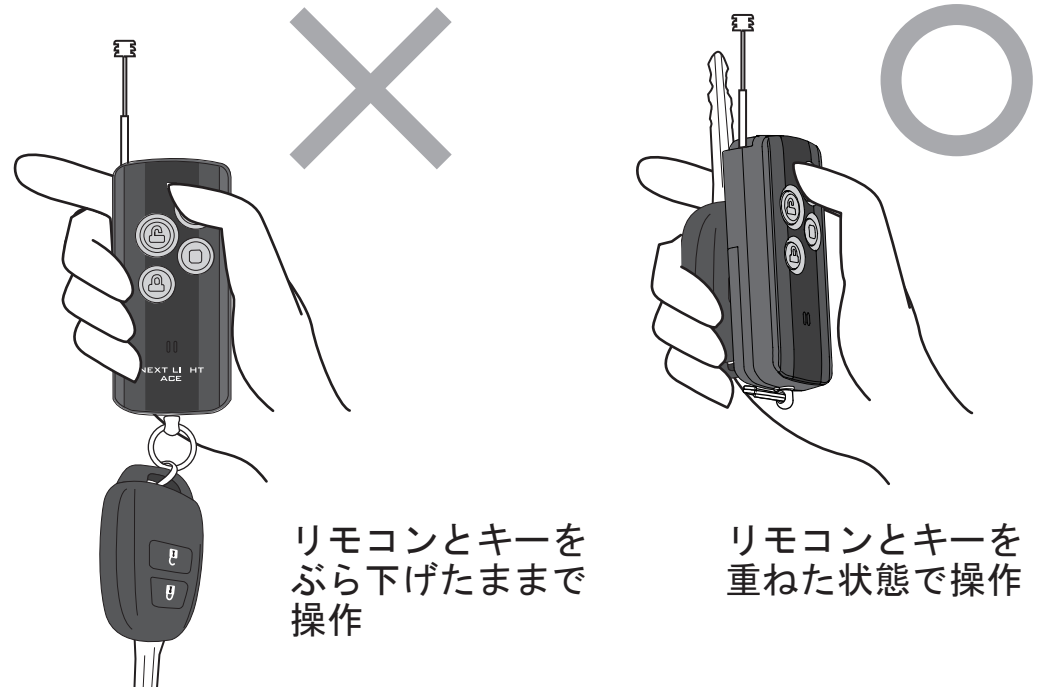
- ・オプション品のライトキャンセルユニット202を取り付けする事により、エンジンスターターにてアイドリング中、ヘッドライトを含むランプ類を点灯しないようにする事ができます。
- ・ライトキャンセルユニット202を取り付けしない場合は、車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

重要！

- ・ライトキャンセルユニット202を取り付けして使用する場合は、アフターアイドリング機能を使用しないでください。
アフターアイドリング機能を「使用する」に設定すると、車両のオートライトが正常に作動しません。
車両のオートライトスイッチが「AUTO」のポジションで周囲が暗いときに自動でライトが点灯しなくなります。

＝重要＝

リモコンでエンジンを始動するときは、キーを重ねた状態でSTART操作をしてください。
※キーを重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。
(認証エラーになります)



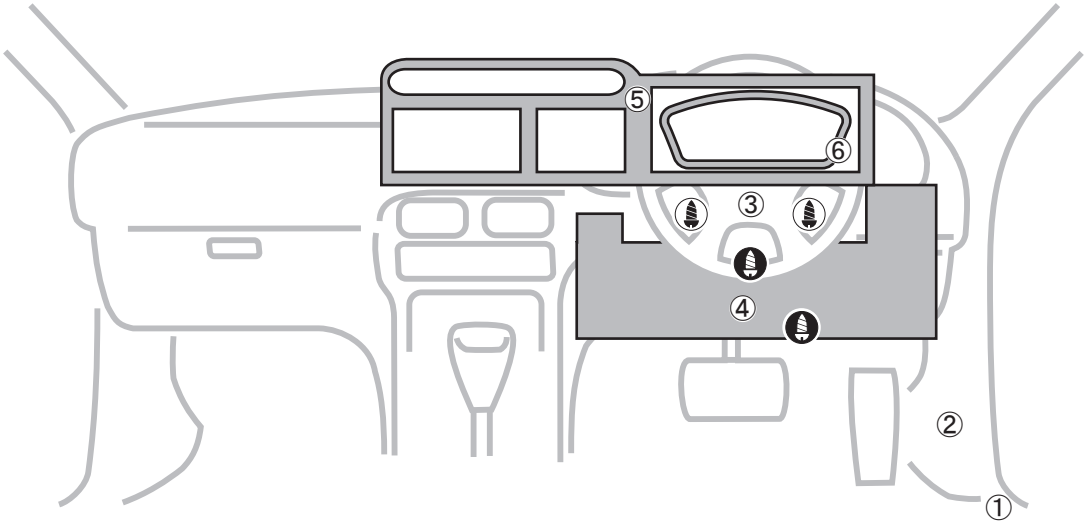
車種別取付資料

BOX No. 906033

車両情報	トヨタ	プロボックス	ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系	2 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット202 (商品コード: EP202)
	マツダ	ファミリアバン	ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系		
	❗ 全車イモビライザー付き車						

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、3 / 7 ~ 7 / 7 ページをご覧ください。



❶ カバー類の取り外し方

- ① サイドステップのカバーを外す。
- ② サイドカバーを外す。…車両後方側へ引いてツメのかん合とガイドを外しカバーを取り外す。
- ③ コラムカバーを外す。…ネジ（下側に1本、正面左右に各1本）を外してからカバーを取り外す。
- ④ インストルメントフィニッシュパネルLWRを外す。…下側のネジを先に外してから、手前側へ引いてガイド2箇所とクリップ2箇所とツメ6箇所のかん合を外してパネルを取り外す。
- ⑤ インストルメントクラスタフィニッシュパネルSUB-ASSY CTRを外す。…手前側へ引いてツメ14箇所のかん合を外してパネルを取り外す。
- ⑥ メータASSYを外す。…下側のネジ2本を先に外してから、メータASSYを手前側へ引き出す。

止めネジ等

ナット ビス 隠れネジ

車種別取付資料

BOX No. 906033

車両情報

トヨタ プロボックス ハイブリッド
マツダ ファミリアバン ハイブリッド

令和7年11月～ NHP160V系
令和7年11月～ NHP160V系

3 / 7 ページ

Opt. ライトキャンセルユニット202
(商品コード: EP202)

❗ 全車イモビライザー付き車

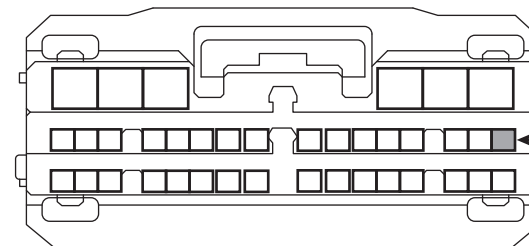
❗ 専用ハーネス: VA131について

専用ハーネスは、付属のエレクトロタップを使用して4 / 7 ページで指定した場所に接続をします。

コラムカバー内左側
キーシリンダ直付け
8 P 白色カプラ

専用ハーネス
VA131

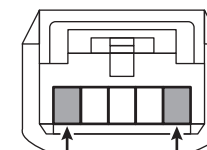
メーター裏右側
38 P 黑色カプラ



イモビハーネス
IND入力(橙)
青

❗ IND入力(橙)が長いので必要な長さにカットして接続してください。

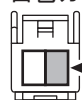
コラムカバー内右側
トランスポンダキーアンプ
5 P 黑色カプラ



イモビハーネス
LF出力(白)
桃

イモビハーネス
LF入力(赤)
黄

コラムカバー内右下側
2 P 白色カプラ



イモビハーネス
KEY-SW出力(緑)
緑

❗ 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置:
右サイドカバー内のアースポイントボルト
へ共締めする。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

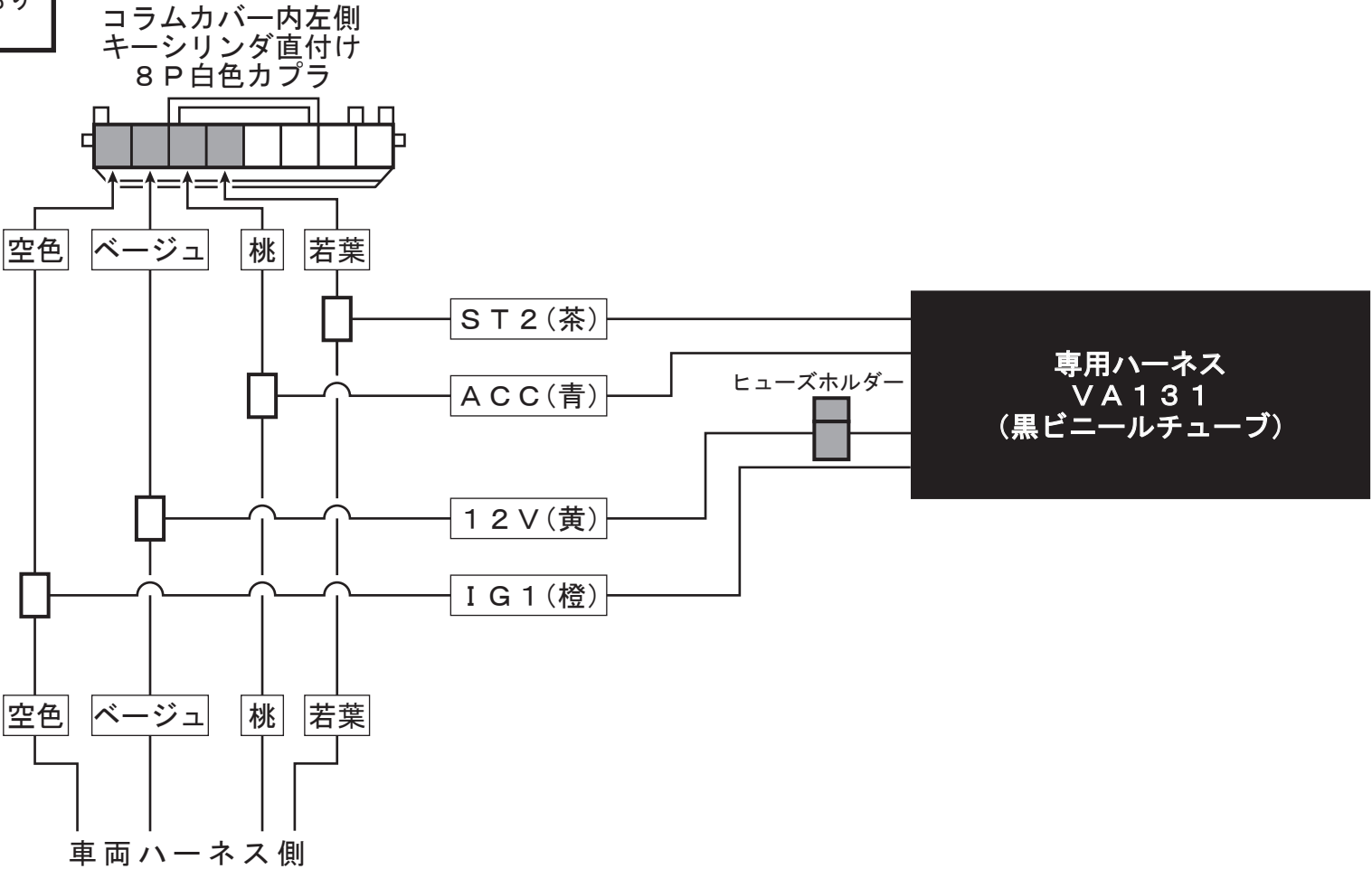
車種別取付資料

BOX No. 906033

車両情報	トヨタ	プロボックス ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系	4 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット202 (商品コード：EP202)
	マツダ	ファミリアバン ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系		
	❗全車イモビライザー付き車					

❗ 専用ハーネス : V A 1 3 1 接続方法

エレクトロタップを使用して、図のとおり4箇所へ接続してください。



車種別取付資料

車両情報	トヨタ	プロボックス ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系	5 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット202 (商品コード: EP202)
	マツダ	ファミリアバン ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系		
	❗ 全車イモビライザー付き車					

重要！

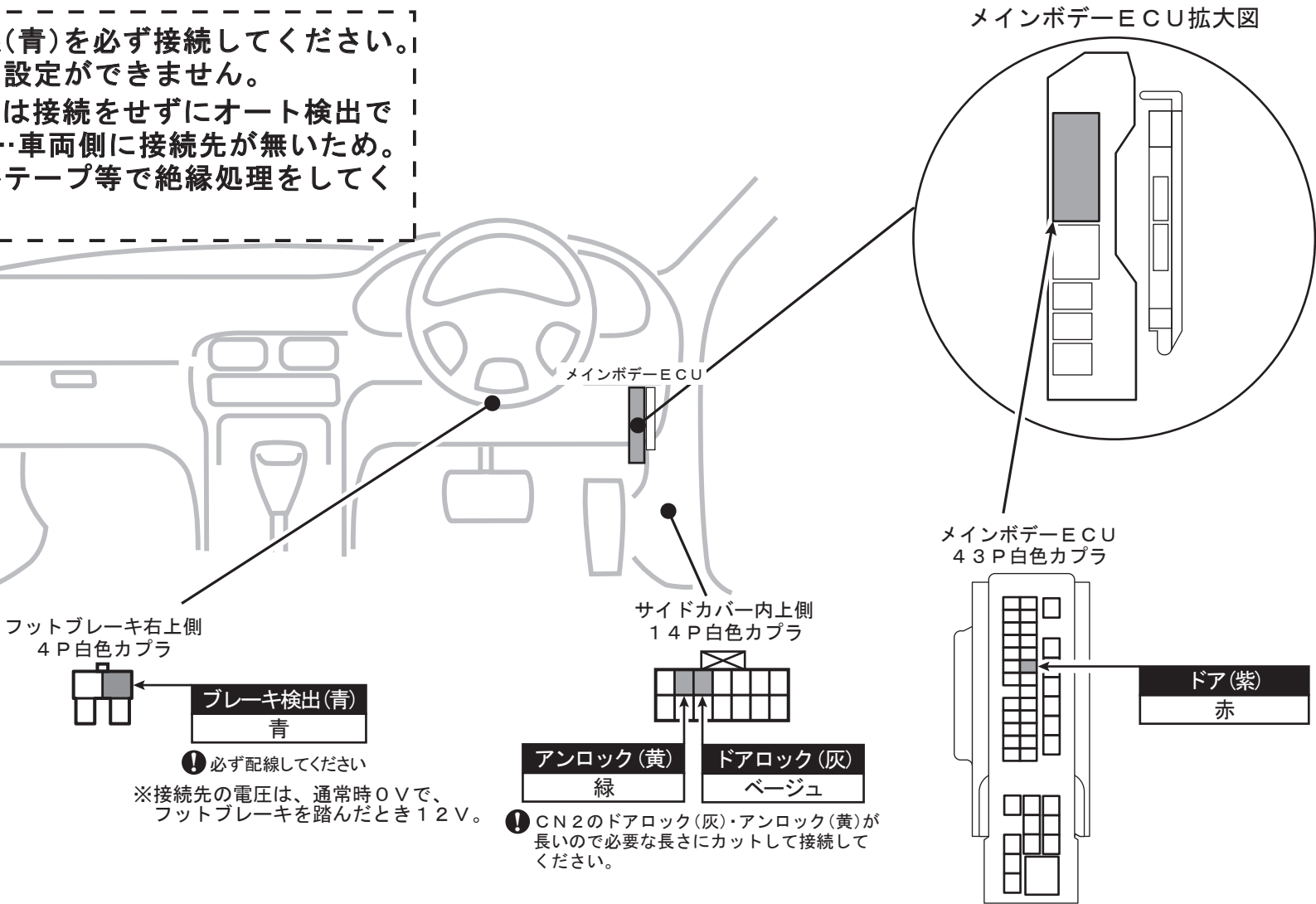
- ❗ 全車ブレーキ検出線(青)を必ず接続してください。
接続しないと、初期設定ができません。
- ❗ 始動検出線(茶)配線は接続をせずにオート検出で
使用してください。…車両側に接続先が無いため。
茶色配線はビニールテープ等で絶縁処理をしてく
ださい。

❗ ブレーキ検出を配線して、
フットブレーキで行う。

初期設定

- 配線・リレーユニットの取り
付け終了後、下記の手順で設
定を行ってください。
- ① 車両のイグニッションをON
にする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リ
レーユニットのアラーム
音が変わった後(約3秒後)
ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションを
OFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※ 設定作業をしないとエンジ
ンスターターでエンジン
がかかりません。

配線内容 (リレーユニットCN2線色)
車両配線色



車種別取付資料

BOX No. 906033

車両情報	トヨタ	プロボックス	ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系	6 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット202 (商品コード: EP202)
	マツダ	ファミリアバン	ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系		
	❗全車イモビライザー付き車						

❗ ライトキャンセルユニット202を取り付けする場合は必ず
6 / 7 ページ～7 / 7 ページを参照して作業①～作業③の
順番で取り付けを行ってください。

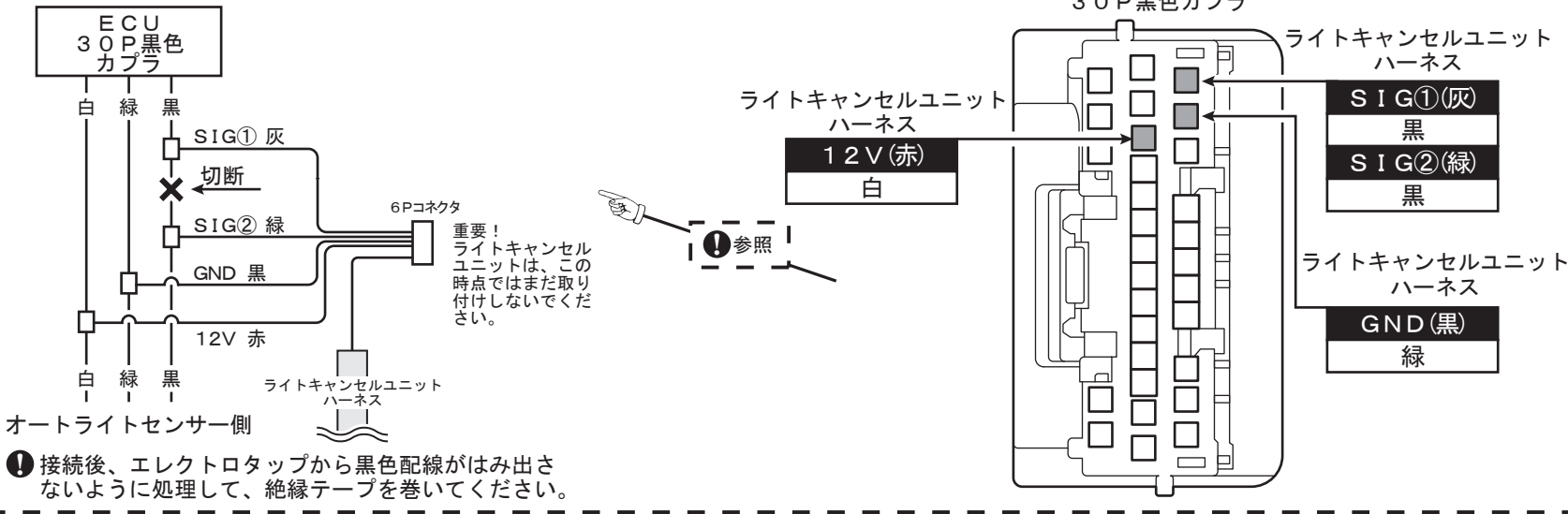
メインボデーECU拡大図

メインボデーECU

作業① ライトキャンセルユニット配線の接続方法

❗ ライトキャンセルユニットハーネスの灰色と緑色配線は、車両側メインボデーECU内の30P黒色カブラの黒色線を切断してエレクトロタップで接続する。
灰色と緑色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。

メインボデーECU右側
2個ある下側
30P黒色カブラ



❗ 接続後、エレクトロタップから黒色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

車種別取付資料

BOX No. 906033

車両情報	トヨタ	プロボックス	ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系	7 / 7 ページ	Opt. ライトキャンセルユニット202 (商品コード: EP202)
	マツダ	ファミリアバン	ハイブリッド	令和7年11月～	NHP160V系		
	❗ 全車イモビライザー付き車						

作業② ライトキャンセルユニットハーネス 端子付き空色線の処理と接続

ライトキャンセルユニットハーネスから出ている端子付き空色線の端子部分をカットして、CN2ハーネスから出ているギボシ付き空色線へエレクトロタップで接続する。
CN2ハーネス空色ギボシ部分は、使用しないためビニールテープ等で絶縁処理をする。

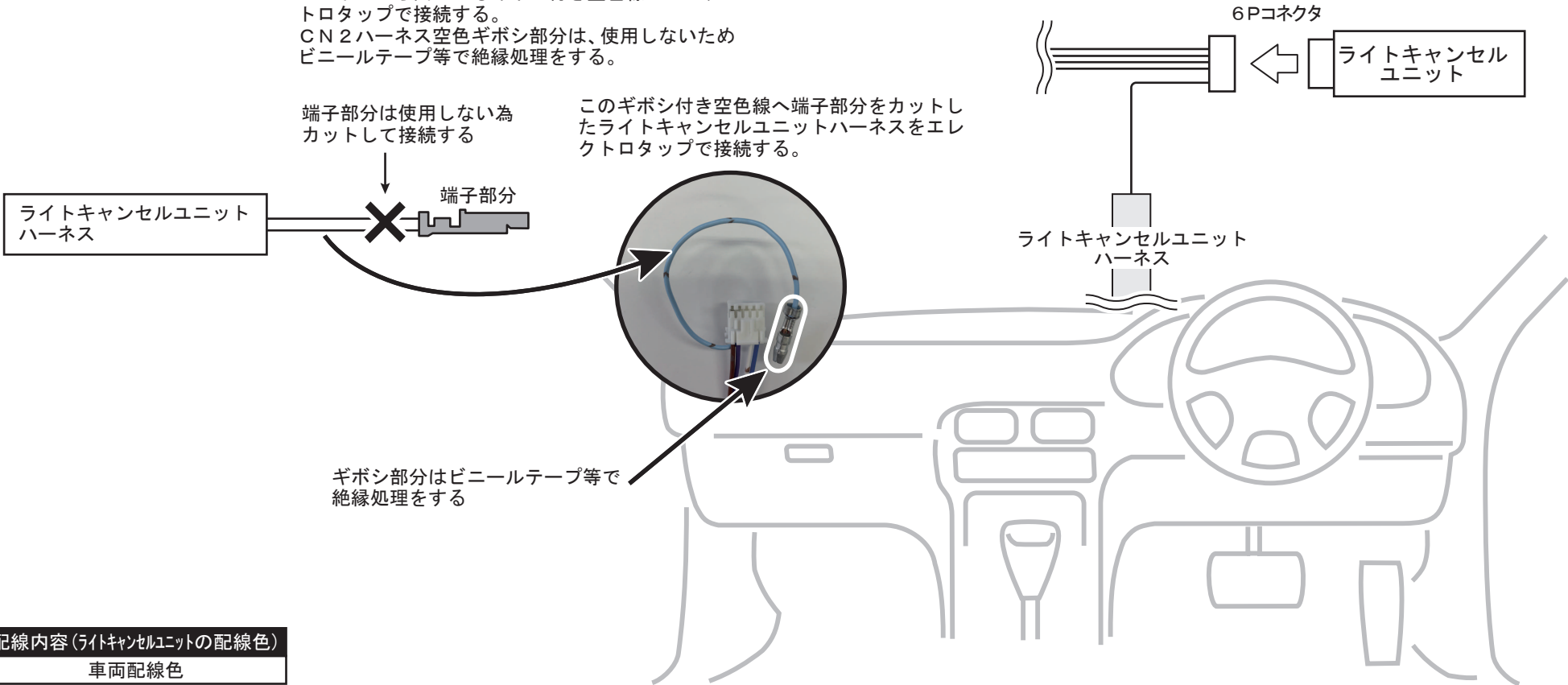
端子部分は使用しない為
カットして接続する

このギボシ付き空色線へ端子部分をカットした
ライトキャンセルユニットハーネスをエ
レクトロタップで接続する。

ギボシ部分はビニールテープ等で
絶縁処理をする

作業③ ライトキャンセルユニットの取り付け

全ての配線の接続が完了してから、ライトキャンセル
ユニットをライトキャンセルユニットハーネスの6P
コネクタへ取り付けする。



◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

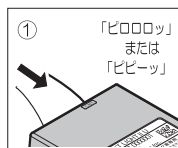
リレーユニットのブザー音が聞き取れる場所で行ってください。
車両の運転席でドアを閉めた状態で作業を進めてください。
車両のキースイッチからキーを抜き、リレーユニットのコネクタから全てのハーネスを抜いてください。

- ① 各配線チェックの途中で次の手順に進めず30秒以上経過した(タイムオーバー)のブザー音「ブブー ブブー」が継続する)場合はリモコンで「STOP」操作をしてください。約3秒後にブザー音「ピロロロ」または「ピーー」が出ます。
配線セルフチェックを再開する場合は「③ IND入力(橙色)配線チェック(1)」の手順から進めてください。

2 専用ハーネスとアース線のチェック

- ① リレーユニットへ全てのハーネスを接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピーー」が出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 専用ハーネスとアース線の取り付けを点検してください。



3 IND入力(橙色)配線のチェック(1)

- ① リモコンで「START」と「STOP」を同時に5秒以上長押ししてください。
※リモコンの送信音は「ピピピ」の5秒後に「ピロロ」和鳴ります。
・ブザー音「ピピピ・・・(継続)」が出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: IND(橙色)配線を点検してください。

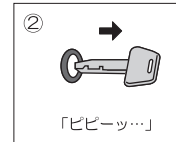


4 IND入力(橙色)配線のチェック(2)

- ① 車両のキースイッチへキーを挿してください。
・ブザー音が「ピピピピ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: ②へ進んでください。
NO: IND(橙色)配線を点検してください。

- ② 車両のキーを抜いてください。
・ブザー音が「ピーー(継続)」に変わります。

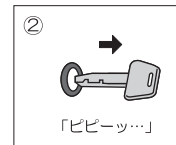


5 LF入力(赤色)配線のチェック

- ① 車両のキースイッチへキーを挿してください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: ②へ進んでください。
NO: LF入力(赤色)配線を点検してください。

- ② 車両のキーを抜いてください。
・ブザー音が「ピーー(継続)」に変わります。



6 配線セルフチェック完了

- ① リモコンで「STOP」操作をしてください。
「ピーー(継続)」が止まり、ブザー音「ピーー × 3回」が出ます。
約3秒後にブザー音「ピロロロ」または「ピーー」が出て配線セルフチェック完了です。
② 初期設定(前ページ参照)を行ってください。



7 LF出力(白色)とKEY-SW出力(緑色)配線のチェック

- ① リモコンで「START」操作をしてください。
・エンジンが正常に始動しますか？

YES: 配線のチェック完了です。
NO: LF出力(白色)とKEY-SW出力(緑色)配線を点検してください。

